

令和5年度

**第58回群馬県中学校総合体育大会
第75回群馬県中学校水泳競技大会
兼第63回全国中学校水泳競技大会群馬県予選会要項**

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会 前橋市教育委員会
2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (公財)群馬県スポーツ協会 (一社)群馬県水泳連盟
上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA

【競泳の部】

3. 期 日 令和 5年7月27日(木) 開場9:40 開始式11:00 競技開始11:30
7月28日(金) 開場8:00 競技開始9:30
7月29日(土) 開場8:00 競技開始9:30

4. 会場 関水電業敷島プール(50m・10レーン)
住所:前橋市敷島町66 電話:027-232-7871

5. 種目 自由形 50m 100m 200m 400m
800m(女) 1500m(男)
背泳ぎ 100m 200m
平泳ぎ 100m 200m
バタフライ 100m 200m
個人メドレー 200m 400m
フリーリレー 4×100m
メドレーリレー 4×100m
※800m自由形・1500m自由形以外は男女共通。

6. 参加資格 (1) 学校教育法に定める中学校生徒で、群馬県中学校体育連盟に加盟した学校に在学し当該学校長の参加許可を得た生徒であること。
(2) 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、群馬県中学校体育連盟が参加を認め、所在する郡市中学校体育連盟の予選会を経て、参加資格を得た生徒であること。
(3) 年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた生徒であること。
(4) 地区大会の当該競技種目で上位3位(前橋地区は5位・高崎地区は4位)までの者及びチームであること。ただし、地区大会の上位3位(前橋地区は5位・高崎地区は4位)までに出場辞退者及びチームがでた場合は、4位(前橋地区は6位・高崎地区は5位)以下の者及びチームを繰り上げる。
(5) 上記(4)のほか、地区大会において、該当競技種目の出場標準記録を突破した生徒及びチームであること。(同タイムを含む)
(6) 同一年度で、いずれかの郡市地区予選に出場した選手は、他校に転校して本大会に出場することはできない。但し、出場した郡市予選会で本大会の出場権を得た後、他校に転校した場合、転校先が同一郡市地区内であれば個人戦に限り、本大会出場を認めるものとする。
(7) 個人情報に関する事項に同意した生徒であること。なお、取得した個人情報は、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
※ 地域スポーツ団体等の参加資格の特例については別紙とする。

7. 出場制限 (1) 1校1種目3名以内とし、1人2種目以内とする。(リレー種目は除く)
(2) リレー種目は、1校1チームとする。
(3) リレー種目の補員は、2名まで登録できる。

8. 参加費 (1) 1人(リレー種目補員を含む)につき、300円の参加費を徴収する。
(2) 参加費については、プログラム編成会議で徴収する。

9. 申し込み (1) 申し込み方法
① Web-SWMSYS エントリー画面より該当大会に申し込む。
○ Web-SWMSYS アドレス <https://www.japan-swimming.jp>
○ 大会コード番号 1023201
○ 参加種目、エントリータイム、リレーエントリーを正確に入力すること。なお、エントリータイムは地区大会の記録(1/100秒まで)を入力すること。
○ リレー種目のみに出場する選手のエントリーを忘れないこと。
○ 申込期間:令和 5年7月 3日(月)~7月18日(火) 正午まで

- ②該当大会集計表で印刷した競技会申込み（エントリーT I M E）一覧表（1部）
※プログラム編成会議に持参する。
- ③該当大会集計表で印刷した競技会申込み（リレー）一覧表（1部）
※リレー種目参加校は、プログラム編成会議に持参する。
- ④該当大会集計表で印刷した競技会申込み明細表（1部）
※職印を捺印し、プログラム編成会議に持参する。
- ⑤参加費
※プログラム編成会議に持参する。
- (2) プログラム編成会議
 - 期 日 令和 5年7月21日（金）午前10:00～（9:30～受付）
 - 会 場 群馬県青少年会館
住所：前橋市荒牧町2番地の12
電話：027-234-1131
 - 提出書類等 上記（1）の②③④の書類と⑤参加費。
 - 参加校の責任者がプログラム編成会議に提出書類等を整えて参加する。
- (3) 問い合わせ先
メールアドレス：guntysui@hotmail.com
ホームページアドレス：<http://guntysui.gunma-swim.org>

10. 競技規則 2023年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。

11. 競技方法
- (1) 予選・決勝を行い、男女別学校対抗とする。
 - (2) 予選は、各種目ともタイムレースで行う。
 - (3) 決勝は、予選の結果上位10名（10チーム）が出場できる。ただし、棄権者がでた場合は、次点上位より順次出場権を与える。また、同タイムのため11名（11チーム）以上になった場合は、スイムオフは行わず抽選により決勝進出者を決定する。

12. 学校対抗
- 学校対抗の順位は、各種目の上位8位までを対象に1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点（リレー種目は倍点。同タイムの場合も、その順位の得点を与える。）を与え、総得点の多い順をもって決定する。同点の場合は、次による。
- (1) リレー種目の得点の多い順。
 - (2) 入賞者の多い順。
 - (3) 1位の数の多い順。
 - (4) 2位の数の多い順。以下8位までこれにならう。

13. 表彰
- (1) 学校対抗は、男子総合、女子総合優勝校に優勝旗及び賞状を贈り、準優勝から8位までに賞状を贈る。
 - (2) 男女とも、各種目1位から8位までに賞状を贈り、1位から3位までにメダルを授与する。

14. 全国大会
関東大会への出場
- (1) 予選・決勝を問わず、本大会において、第63回全国中学校水泳競技大会参加標準記録を突破した選手及びチームは、該当種目での全国大会出場資格を得る。
 - (2) 本大会において、上記（1）の該当者を除き、上位6位（リレー種目、400m個人メドレー、800m自由形、1500m自由形は3位）までの選手及びチームは、該当種目での関東大会出場資格を得る。同タイムになった場合は、スイムオフを行い決定する。スイムオフは、同日の最終種目終了後、ただちに行う。

15. 地区予選会 各地区内の中体連と協議のうえ、地区予選会を行う。

16. その他
- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
○部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、参加申込み時に提出する。
○引率者・監督・部活動指導員・外部指導者（コーチ）・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
 - (2) 出場校において1名以上の校長・教員が、当日の競技役員にならない場合は、当該校の生徒は出場できない。
 - (3) 外部指導者については、「外部指導者のベンチ入り規定」による。

17. 競技順序

1日目		7月27日		
1. 女子	800m自由形	予選	5. 女子 400m個人メドレー	予選
2. 男子	1500m自由形	予選	6. 男子 400m個人メドレー	予選
3. 女子	50m自由形	予選	7. 女子 4×100mフリーリレー	予選
4. 男子	50m自由形	予選	8. 男子 4×100mフリーリレー	予選
2日目		7月28日		
9. 女子	200m自由形	予選	22. 男子 1500m自由形	決勝
10. 男子	200m自由形	予選	23. 女子 50m自由形	決勝
11. 女子	200mバタフライ	予選	24. 男子 50m自由形	決勝
12. 男子	200mバタフライ	予選	25. 女子 200m自由形	決勝
13. 女子	200m背泳ぎ	予選	26. 男子 200m自由形	決勝
14. 男子	200m背泳ぎ	予選	27. 女子 200mバタフライ	決勝
15. 女子	200m平泳ぎ	予選	28. 男子 200mバタフライ	決勝
16. 男子	200m平泳ぎ	予選	29. 女子 200m背泳ぎ	決勝
17. 女子	4×100mメドレーリレー	予選	30. 男子 200m背泳ぎ	決勝
18. 男子	4×100mメドレーリレー	予選	31. 女子 200m平泳ぎ	決勝
19. 女子	400m個人メドレー	決勝	32. 男子 200m平泳ぎ	決勝
20. 男子	400m個人メドレー	決勝	33. 女子 4×100mフリーリレー	決勝
21. 女子	800m自由形	決勝	34. 男子 4×100mフリーリレー	決勝
3日目		7月29日		
35. 女子	400m自由形	予選	48. 男子 100mバタフライ	決勝
36. 男子	400m自由形	予選	49. 女子 100m自由形	決勝
37. 女子	100mバタフライ	予選	50. 男子 100m自由形	決勝
38. 男子	100mバタフライ	予選	51. 女子 100m背泳ぎ	決勝
39. 女子	100m自由形	予選	52. 男子 100m背泳ぎ	決勝
40. 男子	100m自由形	予選	53. 女子 100m平泳ぎ	決勝
41. 女子	100m背泳ぎ	予選	54. 男子 100m平泳ぎ	決勝
42. 男子	100m背泳ぎ	予選	55. 女子 200m個人メドレー	決勝
43. 女子	100m平泳ぎ	予選	56. 男子 200m個人メドレー	決勝
44. 男子	100m平泳ぎ	予選	57. 女子 400m自由形	決勝
45. 女子	200m個人メドレー	予選	58. 男子 400m自由形	決勝
46. 男子	200m個人メドレー	予選	59. 女子 4×100mメドレーリレー	決勝
47. 女子	100mバタフライ	決勝	60. 男子 4×100mメドレーリレー	決勝

※終了予定時刻については、プログラム編成会議終了後にウェブページをご覧ください。

18. 地区大会4位（前橋地区は6位・高崎地区は5位）以下出場標準記録
（2022年度日本水泳連盟水泳資格級14歳-5級）

種目	距離	男子	女子
自由形	50m	30-37	32-90
	100m	1-06-29	1-11-37
	200m	2-23-64	2-33-71
	400m	5-05-03	5-22-29
	800m	×	11-01-10
	1500m	20-11-81	×
背泳ぎ	100m	1-12-41	1-17-81
	200m	2-37-41	2-47-17
平泳ぎ	100m	1-20-87	1-28-11
	200m	2-53-27	3-07-36
バタフライ	100m	1-10-73	1-16-99
	200m	2-36-11	2-47-86
個人メドレー	200m	2-40-05	2-51-99
	400m	5-40-74	6-01-89
フリーリレー	4×100m	4-25-00	4-45-00
メドレーリレー	4×100m	5-00-00	5-20-00

19. 備考 予選会は、9地区で行う。（詳細は、水泳申込団体登録番号を参照）

【飛込みの部】

3. 期 日 令和 5年7月28日(金) 開場8:00 開始式9:30 競技開始10:30
4. 会 場 関水電業敷島プール(飛込プール)
住所:前橋市敷島町66 電話:027-232-7871
5. 種 目 男女共通
(1) 飛板飛込 8演技種目
①3m制限選択飛(難易率合計9.5以内)各群より5演技種目。
②3m自由選択飛 異群より3演技種目。
(2) 高飛込 7演技種目(5つ以上の群より選択)
①制限選択飛(難易率合計7.6以内)異群より4演技種目。
②自由選択飛 異群より3演技種目。
6. 競技方法 男女共通
(1) 演技は、①制限選択飛と②自由選択飛、全種目で行う。
(2) 順位決定は、各演技の得点合計により行う。
7. 競技順序 (1) 男女高飛込決勝 10:30
(2) 男女飛板飛込決勝 13:30
8. 参加資格 (1) 学校教育法に定める中学校生徒で、群馬県中学校体育連盟に加盟した学校に在学し当該学校長の参加許可を得た生徒であること。
(2) 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、群馬県中学校体育連盟が参加を認め、所在する郡市中学校体育連盟の予選会を経て、参加資格を得た生徒であること。
(3) 年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた生徒であること。
(4) 該当競技種目の制限を満たす生徒であること。
(5) 個人情報に関する事項に同意した生徒であること。なお、取得した個人情報は、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
※ 地域スポーツ団体等の参加資格の特例については別紙とする。
9. 参加費 (1) 1人につき300円の参加費を徴収する。
(2) 参加費については、プログラム編成会議で徴収する。
10. 申し込み (1) 参加校の責任者がプログラム編成会議に必要な書類を整えて参加し、申込みをする。
(2) プログラム編成会議
○期 日 令和 5年7月21日(金) 午前10:00~(9:30~受付)
○会 場 群馬県青少年会館
住所:前橋市荒牧町2番地の12
電話:027-234-1131
(3) 必要書類
・参加申込書(A4版)男女別各1通(校長職印が必要)
注)女子は朱書きすること。
注)学校番号は別紙を参照すること。(競泳、飛込共通)
・参加費
(4) 飛込演技種目申込用紙・計算用紙は、競技当日8:30~9:30に大会本部に提出すること。
11. 競技規則 2023年度(公財)日本水泳連盟飛込競技規則による。
12. 表 彰 各種目とも上位8位までに賞状を贈り、上位3位までにメダルを授与する。
13. その他 (1) 引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
○部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、参加申込み時に提出する。
○引率者・監督・部活動指導員・外部指導者(コーチ)・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処分を受けていないこととする。
(2) 出場校において1名以上の校長・教員が、当日の競技役員にならない場合は、当該校の生徒は出場できない。
(3) 外部指導者については、「外部指導者のベンチ入り規定」による。
(4) 本大会において、第62回全国中学校水泳競技大会参加制限標準点を突破した選手は、全国大会出場資格を得る。